



2019年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2018年10月31日

上場会社名 s a n t e c株式会社（登記社名：サンテック株式会社） 上場取引所 東
 コード番号 6777 URL http://www.santec.com/jp
 代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）鄭 台鎬
 問合せ先責任者 （役職名）執行役員業務部長 （氏名）山下 英哲 TEL 0568-79-3535
 四半期報告書提出予定日 2018年10月31日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 無

（百万円未満切捨）

1. 2019年3月期第2四半期の連結業績（2018年4月1日～2018年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第2四半期	2,299	△6.3	253	△46.9	389	△31.6	292	△36.8
2018年3月期第2四半期	2,453	21.8	478	142.6	569	364.4	462	—

（注）包括利益 2019年3月期第2四半期 298百万円（△36.6%） 2018年3月期第2四半期 471百万円（—%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第2四半期	24.85	—
2018年3月期第2四半期	39.30	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期第2四半期	9,904	8,517	86.0	724.27
2018年3月期	9,615	8,395	87.3	713.85

（参考）自己資本 2019年3月期第2四半期 8,517百万円 2018年3月期 8,395百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
2019年3月期	—	0.00	—	—	—
2019年3月期（予想）	—	—	—	15.00	15.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2019年3月期の連結業績予想（2018年4月1日～2019年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,700	2.0	660	△0.9	710	△0.6	570	2.4	48.47

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

（注）詳細は、添付資料P. 8 ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期2Q	11,961,100株	2018年3月期	11,961,100株
② 期末自己株式数	2019年3月期2Q	200,443株	2018年3月期	200,443株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年3月期2Q	11,760,657株	2018年3月期2Q	11,760,755株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想の御利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算補足説明資料は2018年11月1日に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

（日付の表示方法の変更）

「2019年3月期 第1四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（2018年4月1日から2018年9月30日まで。以下、「当第2四半期」）における世界経済は、不安定な政治動向や米国を中心とした貿易摩擦の深刻化が懸念されるものの、全体として穏やかな景気回復傾向で推移いたしました。

このような中、当社グループは、2019年3月期の基本方針として「新製品開発とグローバル営業推進加速」を掲げ、事業活動を展開してまいりました。

前述のような市場環境を背景に、当第2四半期における売上高は、光部品の北米テレコム向けが好調に推移しましたが、前第2四半期に製造現場向け波長可変光源売上が好調であったことに対する反動減により、2,299百万円（前第2四半期比6.3%減）となりました。これに伴い営業利益は、253百万円（前第2四半期比46.9%減）となり、為替差益79百万円を計上したことにより経常利益は、389百万円（前第2四半期比31.6%減）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、292百万円（前第2四半期比36.8%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 光部品関連事業

同事業におきましては、前第2四半期に好調に推移したデータコム向けフィルタ製品が減少しましたが、北米テレコム向けモニタ製品が好調に推移したため、当第2四半期の売上高は869百万円と、前第2四半期の846百万円と比較して2.8%増加いたしました。製品の組み合わせが昨年と異なったことによる利益率の変化から、セグメント利益は42百万円と、前第2四半期のセグメント利益117百万円に比べて減少しております。

② 光測定器関連事業

同事業におきましては、前第2四半期と比較して、日本での産業向けOCTシステムの売上が増加しましたが、一方で中国を中心とするアジア地域への製造現場向け波長可変光源の売上が減少したことにより、当第2四半期の売上高は1,273百万円と、前第2四半期の1,349百万円と比較して5.7%減少いたしました。セグメント利益は188百万円となり、前第2四半期のセグメント利益332百万円に比べて減少しております。

③ システム・ソリューション事業

同事業における当第2四半期の売上高は156百万円と前第2四半期の257百万円と比較して39.4%減少いたしました。セグメント利益は22百万円と、前第2四半期のセグメント利益27百万円に比べて減少しております。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第2四半期末の総資産は、前連結会計年度末（9,615百万円）に比べ289百万円増加し、9,904百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金、投資有価証券が増加したことによるものであります。

② 負債

当第2四半期末の負債は、前連結会計年度末（1,219百万円）に比べ166百万円増加し、1,386百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が増加したことによるものであります。

③ 純資産

当第2四半期末の純資産は、前連結会計年度末（8,395百万円）に比べ122百万円増加し、8,517百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したことによるものであります。

なお、「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 2018年2月16日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、財政状態については遡及処理後の前連結会計年度末の数値で比較を行っております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期連結業績予想につきましては、2018年5月11日に公表いたしました内容から変更はございません。なお、本資料は発表日現在において入手可能な情報に基づいた見通しであり、実際の金額は今後の様々な要因によって変動する場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,595,762	2,353,041
受取手形及び売掛金	842,777	1,020,046
電子記録債権	30,293	56,788
有価証券	105,206	113,252
商品及び製品	261,843	247,388
仕掛品	89,968	202,378
原材料	190,175	250,757
その他	56,318	65,154
貸倒引当金	△914	△1,298
流動資産合計	4,171,430	4,307,508
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,381,871	1,352,403
機械装置及び運搬具(純額)	16,400	14,349
土地	1,592,577	1,592,577
リース資産(純額)	616	370
建設仮勘定	37,067	35,217
その他(純額)	138,046	184,539
有形固定資産合計	3,166,579	3,179,457
無形固定資産	26,816	13,360
投資その他の資産		
投資有価証券	2,211,663	2,368,527
その他	38,753	35,400
投資その他の資産合計	2,250,417	2,403,928
固定資産合計	5,443,813	5,596,746
資産合計	9,615,244	9,904,254

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	268,575	467,693
未払法人税等	128,573	93,510
賞与引当金	9,099	43,367
その他	315,007	262,713
流動負債合計	721,255	867,285
固定負債		
退職給付に係る負債	454,469	469,477
資産除去債務	12,444	12,587
その他	31,736	37,002
固定負債合計	498,650	519,067
負債合計	1,219,906	1,386,353
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,978,566	4,978,566
資本剰余金	1,209,465	1,209,465
利益剰余金	2,470,648	2,586,528
自己株式	△97,374	△97,374
株主資本合計	8,561,305	8,677,185
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△117,104	△127,554
為替換算調整勘定	△48,862	△31,729
その他の包括利益累計額合計	△165,966	△159,284
純資産合計	8,395,338	8,517,901
負債純資産合計	9,615,244	9,904,254

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
売上高	2,453,592	2,299,027
売上原価	1,081,224	1,119,300
売上総利益	1,372,368	1,179,726
販売費及び一般管理費	894,201	926,013
営業利益	478,167	253,713
営業外収益		
受取利息	48,898	49,987
受取配当金	1,165	1,501
為替差益	32,002	79,314
その他	36,681	23,989
営業外収益合計	118,747	154,793
営業外費用		
支払利息	60	20
デリバティブ評価損	8,413	-
賃貸不動産関係費用	6,431	6,731
休止固定資産関係費用	10,090	9,804
その他	1,967	2,109
営業外費用合計	26,962	18,665
経常利益	569,951	389,841
特別利益		
投資有価証券売却益	28,042	-
特別利益合計	28,042	-
特別損失		
固定資産除却損	73	10,992
特別損失合計	73	10,992
税金等調整前四半期純利益	597,920	378,848
法人税等	135,677	86,558
四半期純利益	462,242	292,289
親会社株主に帰属する四半期純利益	462,242	292,289

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
四半期純利益	462,242	292,289
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,862	△10,450
為替換算調整勘定	11,229	17,132
その他の包括利益合計	9,366	6,682
四半期包括利益	471,609	298,972
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	471,609	298,972
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	597,920	378,848
減価償却費	73,872	80,118
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	17,967	15,008
賞与引当金の増減額 (△は減少)	38,513	33,859
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△5,020	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	4,350	395
受取利息及び受取配当金	△50,063	△51,488
支払利息	60	20
為替差損益 (△は益)	△13,047	△59,849
複合金融商品評価損益 (△は益)	△21,115	△1,302
投資有価証券売却損益 (△は益)	△28,042	—
固定資産除却損	73	10,992
売上債権の増減額 (△は増加)	119,380	△181,755
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△44,689	△158,055
仕入債務の増減額 (△は減少)	68,733	180,882
未払消費税等の増減額 (△は減少)	9,100	△10,146
その他	△183,951	△61,373
小計	584,043	176,153
利息及び配当金の受取額	46,861	48,561
利息の支払額	△60	△20
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△48,453	△114,574
営業活動によるキャッシュ・フロー	582,390	110,120
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△46,964	△77,783
無形固定資産の取得による支出	△5,090	△2,265
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△386,538	△310,931
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	164,501	144,999
その他	—	1,474
投資活動によるキャッシュ・フロー	△274,091	△244,506
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△151,766	△176,633
自己株式の取得による支出	△45	—
リース債務の返済による支出	△260	△260
財務活動によるキャッシュ・フロー	△152,071	△176,893
現金及び現金同等物に係る換算差額	28,219	68,558
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	184,445	△242,720
現金及び現金同等物の期首残高	2,364,338	2,595,762
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,548,783	2,353,041

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、これによると著しく合理性を欠く結果となる場合には「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」第19項の規定により、「中間財務諸表等における税効果会計に関する実務指針」第12項（法定実効税率を使用する方法）に準じて計算しております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 2018年2月16日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	光部品 関連事業	光測定器 関連事業	システム・ ソリューション 事業	合計 (注)
売上高				
外部顧客への売上高	846,068	1,349,860	257,664	2,453,592
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	846,068	1,349,860	257,664	2,453,592
セグメント利益	117,400	332,947	27,819	478,167

(注) セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	光部品 関連事業	光測定器 関連事業	システム・ ソリューション 事業	合計 (注)
売上高				
外部顧客への売上高	869,372	1,273,436	156,217	2,299,027
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	869,372	1,273,436	156,217	2,299,027
セグメント利益	42,631	188,562	22,520	253,713

(注) セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。